

お手入れのしかた

FCS-BCU051NV

ブラストチャー

お手入れ時の 注意事項

■お手入れのときは、必ず手袋を着用してください。

■いつも清潔にご使用いただくため、定期的にお手入れをしてください。

■凝縮器フィルターをはずして、定期的に清掃をしてください。

■工具を使って分解する部分の洗浄については、安全のため専門の知識を持った業者へ定期的に依頼してください。

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

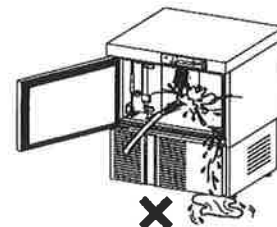
■ファンケースを開けるときは必ず電源プラグをコンセントから抜いて、5分間待ってから行ってください。

■アルカリ性または酸性洗剤・酸・油類・シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉・粉せっけん・熱湯・たわしを使用すると素材を痛めますので、使用しないでください。台所用中性洗剤は容器に書いてある使用方法に従ってください。

■芯温センサーは食品に差し込んで使用しますので、金属部を消毒用アルコールで消毒し、清潔な状態でご使用ください。

■製品の外側や庫内のセンサー、ファンに直接水をかけたり、水洗いしたりしないでください。

■水洗いの水量が多すぎると水が庫内よりあふれ、床をぬらす原因となりますので、水量を調整しながら行ってください。



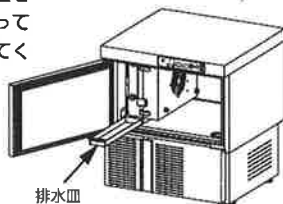
毎日実施

① ▲、▼ ボタンを同時に押してください。

蒸発器に付着している霜を強制的に取り除きます。

霜取り運転中は、『dF』が表示され、終了すると消えます。(最大30分)

② 霜取り終了後、 ボタンを長押しして電源を切ります。
庫内左下の排水皿を抜き出し、溜まっている水を捨ててください。



③ 庫内はぬるま湯を浸したふきんで水滴、汚れを拭きとり、そのあと清潔な乾いた布でよく拭きとってください。
清掃後、排水皿をもとの位置に収めて、手前が当たるまで入れてください。

④ 電源を入れ、90度扉を開けて ボタンを押してください。

▲ または ▼ ボタンで乾燥時間を設定します。(40分程度が目安)

再度 ボタンを押すと、ヒーターと送風により庫内を乾燥させます。
※乾燥運転中は、扉を閉めないでください。
※冷却器内部が高温になります。
ファンケースが開かないことを確認してから使用してください。

⑤ 乾燥後、扉を閉めて ボタンを押し、ナノイー運転を開始してください。

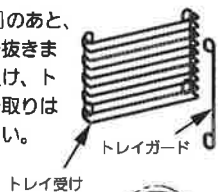
※ナノイー運転中は、扉を開けないでください。

270分のナノイー運転後、自動で電源が切れます

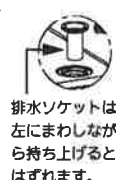
完了

週1回実施

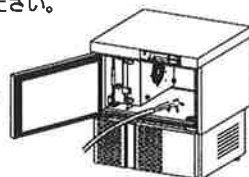
① 上記の①、②のあと、電源プラグを抜きます。トレイ受け、トレイガードを取りはずしてください。



排水トラップ部や排水ホースの詰まりの原因となるような汚れ、食品ごみは取り除いてください。



② ハンドシャワーや水道ホースで庫内壁面、底面を水洗いしてください。

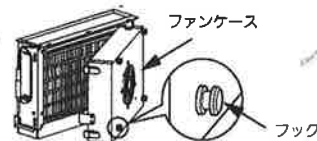


ちよろちよろ程度の水圧が最適

③ 庫内はぬるま湯を浸したふきんで水滴、汚れを拭きとってください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、ぬるま湯を浸した布、乾いた布の順で拭きとってください。

また、はずしたトレイ受け、トレイガード、排水皿も同様に清掃してください。

④ 庫内左部のパチン錠をはずし、ファンケースを開けてください。
庫内と同様に、内部を水洗いし、汚れを拭きとってください。



※ファンケース内側のセンサー、ファンを直接水洗いしないでください。

⑤ ファンケースを開けてパチン錠で固定し、電源プラグを差し込みます。

排水皿を元の位置に収め、手前が当たるまで入れてください。

トレイ受け、トレイガードをフックにきちんと取り付けてください。

※上下を間違えると、取り付けできません。

⑥ 上記④、⑤を実施してください。

完了